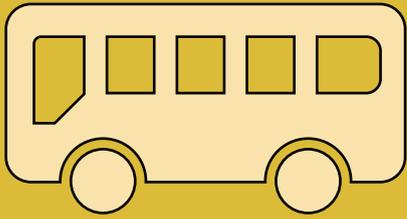


## テーマ:①

みんなで公共(協働)交通  
をつくるには



5月29日に行われた「私たちの  
臨む未来のまちをもっとかたる」  
では、テーマ①、②、③について  
分科会に分かれ、参加された皆さん  
と論議をすることができました。  
今回はその時の内容も踏まえた  
うえで2019年に作成したマニフェ  
ストの検証を行い、今年1年間を  
どう活動していくのか、マニフェ  
ストとの関わり方を軸に発表いたしま  
す。しかし、単なる発表ではありま  
せん。

題して「マニフェスト★バトル」。  
基本的にはパネルディスカッショ  
ンですが、後半は参加者のかたも  
ご一緒に！

当日はオンラインでの実施になりま  
す。前回参加された皆様はもちろん  
、ご興味ただけた皆様のご参  
加をおまちしております！

# マニフェスト★ バトル



私たちの望む未来のまちを  
もっと<sup>2</sup>かたる。

## テーマ:②

人口減少は

マイナスなのか?



6/27  
Sun.

14:30

## 埼玉政経セミナー—マニフェスト検証大会— マニフェスト★バトル

日時:6月27日(日)14:30~17:00

参加費:無料

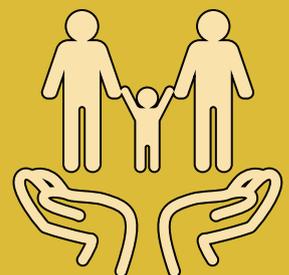
開催方法:オンライン(Zoom)



申し込み用フォーム  
締切6/24

## テーマ:③

生活保護と貧困



# 【ローカルマニフェスト検証大会事前討論会 報告】 私たちの望む未来のまちをもっとかたる (5/29)



5月29日に春日部市市民活動センターにて私たち埼玉政経セミナー主催のローカルマニフェスト検証大会事前準備討論会を行いました。3月の研究発表会からのテーマである ①公共(協働)交通を作るには ②人口減少はマイナスか ③生活保護と貧困 について、オンラインで分科会に分かれ、参加者の方とともに議論をいたしました。

## 公共(協働)交通をつくるには

現在ある乗合交通の利便さを深める、他行政と連携して乗り入れ循環バスを導入する、白岡市内に4つある中学校区域レベルでそれぞれの地域のニーズに合わせた地域住民による助け合い送迎。しかし、自家用車を手放した高齢者が必要としているのは、「運送」なのだろうか。公共交通が整備されれば、孤立した高齢者の暮らしが変わるのだろうか。公共交通を整備しようとする側の勘違いがあるのではないか。みなさんとまた深めていきたいと考えています。

## 「人口減少はマイナスか」

どのくらいの人口であれば「住みやすいまち」なのでしょう。そもそも「住みやすい」とはどういう意味？人口減少について、「長期視点をもって中短期視点の課題を解決するには？」「その時の「軸」となる考え方は？」「それは「誰が」考えるの？」「それは「誰と」とつくっていくの？」という柱に沿って論議をおこないました。人口減少は止められません。目の前の便利さや効率の良さを求めるのではなく、50年、100年先の私たちの未来がどうあるべきかを考えましょう。持続可能な社会をつくるために今からできることを価値観の違う人々との市民同士が「人権」を軸に話し合い、行政や議会とともに作り上げていくことが大切です。

## 「生活保護と貧困」

学校給食の無償化を実現することを例に挙げ、行政にすべて任せるのではなく、私たち自身が増税という形で負担をすることを取り上げました。固定資産税、市民税、消費税等、様々な増税の割合を試算して皆さんから意見をいただきましたが、結論としては「何のために増税をするのか」、「納得できる使い道なのか」が腑に落ちれば増税は認められるという意見や、増税ではなく、現行の租税の分配を変える、精査することで費用を捻出したいという意見が出されました。こうした多様な意見を長い時間をかけて合意形成をしていく努力を私たちはして行く必要性を強く感じました。



## 今回の事前討論会では・・・



5月29日に行われた事前討論会での内容をふまえ、それぞれが関わったテーマから、2019年に作成したマニフェストを見直した時、どう変わったのか、変わらなかったのかについてコメントーターを交えたパネルディスカッションを行います。今回は単に時間が経っているだけでなく、間に新型コロナウイルス感染症がはいつています。コロナがなかった時には考えてもいなかったこと、コロナによって明らかになってきた社会の課題。私たち自身の変化とあわせて、次の1年をどう活動していくか、会員だけでなく、参加者の皆さんと一緒に話し合っていきます。



## 今後の埼玉政経セミナー



各地域でのシンポジウムを開催予定！

埼玉政経セミナー Webサイト  
<http://seikei.laccess.net/>